（様式３）

令和７年度　動物実験等に関する報告

水産資源研究所

項　　目		報　告　内　容
１　動物実験等の実施状況		
	（１）実施件数	当該年度の実験件数の合計　０　件
	（２）使用動物種	当該年度の実験に使用した全動物種名：なし
	（３）関係研究課題数	当該年度の全実験課題数　　０　課題
	（４）実験課題	
２　点検・評価結果		
	（１）所内規程の制定	水産資源研究所動物実験委員会規則 改正　令和６年５月１日付け６水機資第５９号 水産資源研究所動物実験に関する指針 改正　令和６年７月１０日付け６水機資第２００号
	（２）動物実験委員会の設置状況・構成	構成 委員長：管理部門長 委員：業務推進課（事務局）、有識者として渡部諭史（技術研、環境・応用部門沿岸生態システム部）、水産資源研究センター長、横浜庁舎から４名、釧路拠点から２名、札幌拠点から１名、新潟拠点から１名、長崎庁舎から１名を選出。 開催実績：令和７年　５月１５日 令和７年　５月２０日（メール会議） 令和７年　９月　８日（メール会議） 令和７年１０月　９日（メール会議） 令和７年１１月　５日（メール会議） 令和７年１２月１８日（メール会議） 令和８年　１月　５日（メール会議）
	（３）動物実験等の実施状況	
	（４）教育訓練等の実施	
	（５）実験動物の飼養等	
	（６）緊急時の対応	
	（７）総合評価	水産研究・教育機構及び水産資源研究所の関連規程に適合しており、特段の問題はない。